



絆

～きずな～



三ヶ日中学校 学校だより
第11号
令和4年12月23日発行

◎「2023年もみんなで『新しい景色』を！」～終業式：江間校長先生の話～

2学期の始業式で、皆さんに「思いを形にするために行動しよう」そして「熱中と感動は三ヶ日中」と言えるように取り組もうと呼びかけました。皆さんは、この2学期、とてもよく頑張ったと思います。

体育大会では、4人の団長を先頭に、全力で団結し競い合う姿を見せてくれました。熱い戦いが繰り広げられる中で、3年生の頼もしさを大いに感じた1日でした。



合唱コンクールでは、各学級が気持ちを合わせ、素晴らしい歌声を聞かせてくれました。3年生の厚みのある合唱に感動し、1年生・2年生の美しい歌声に驚きました。学級の仲間と協力することの喜びを感じることができたのではないかと思います。

三中祭では「20年後の三ヶ日の活性化」を目指して取り組んできた成果を発表しました。自分たちが4月から取り組んだことについてまとめ、聞き手に伝わるように自分から発信したことは、とてもいい経験になったことと思います。発表の後には、アドバイザーの方々から大切なメッセージが伝えられる場面がありました。その様子を見ていて感じたことがありました。それはどのアドバイザーも、チームの中学生をまっすぐに見て、熱い口調で語りかけてくれていたことです。皆さんも、三中祭で聞き手に向けて発表をしてくれましたが、アドバイザーの方々とは決定的な違いがあるように感じました。それは単に経験の数とスキルの違いではないように思いました。私は、この違いは「三ヶ日をこんなふうに変えていきたい、そのために皆さんにはこうなってほしい」という思いの強さであり、そのために「どうしても伝えたい、わかってほしい」という発信力の強さだと思いました。そして20年後の三ヶ日がよりよくなっていくのと同時に、20年後、35歳くらいになった皆さんが、今のアドバイザーさんたちのように、誰かに対して熱く語れるようになってほしいと思いました。ぜひ、真の発信力を身に付けてほしいです。



そのためには、三ヶ日中学校で素晴らしい経験をたくさんすること、その中で自分たちの住む三ヶ日や、これからの自分の生き方について考えを深めていくことです。11月のハートふる活動もそのための大切な機会でした。みかん切り体験や選果場の見学も、職業講話も母校訪問も、地域から世界という横の広がり、皆さんの過去・現在・未来をつなぐ縦のつながりを知り、未来を考えていく重要なヒント（基礎）になるはずです。

また、今学期は部活動でも大切な経験をしました。新人大会では、3年生からバトンを引き継いだ2年生が1年を引っ張り成果を上げました。駅伝でも3年生は最後まで学校代表としての闘志を見せてくれました。来年の活躍につながっていくものと、大いに期待が膨らみます。とりわけ、野球部の全国大会出場決定は三ヶ日町にとっても大きなニュースです。多くの期待を背負って、3月の大会に向けて頑張ってください。

さて、冬休みを前に、少しだけ皆さんにメッセージを伝えます。

冬休みは「1年を振り返り、新しい1年を思い描く」のにとってもいい期間です。以前皆さんに話した、未来を生きていくために必要な4つの力「み・つ・か・び」の「み（見つめる・見つける力）」と「び（ビジョンを描く力）」を発揮してください。来る2023年は、「1年生は2年生という『先輩』に」「2年生は3年生という『学校

冬休み = **1年を振り返り、新しい1年を思い描く機会**

みつめる・みつける力
(自己理解・自己管理能力)

ビジョンを描く力
(キャリアプランニング能力)

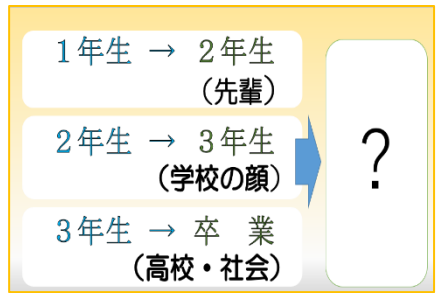
の顔』に「3年生は『高校・社会』へと」ステージアップする年です。でも、ぜひ、そこにとどまらず「そのもう一つ先」を思い描けるようになっていってください。

先日のサッカーワールドカップで「新しい景色」という言葉を繰り返し耳にしました。ぜひ、2023年は、みんなで「新しい景色」を見に行きましょう。

最後に、皆さんに「健康で安全な生活」を呼び掛けて終わります。

一つ目は「感染予防」です。二つ目は「交通安全」です。交通安全については、特に自転車での走行が気になります。これについては後で担当の先生の話をよく聞いてください。

では、みなさん、よい年をお迎えください。



三ヶ日中はキャリア教育に取り組んでいます！



みつめる・みつける力

つながる・つなげる力

かいつする力

ビジョンを描く力

◎岡田先生が表彰されました！！

12月12日、浜松市教育センターにおいて、令和4年度浜松市優秀教職員表彰式が行われ、本校から、岡田充弘先生が表彰されました！！

受賞者を代表し、あいさつも行いました！

受賞者代表のあいさつをする
岡田充弘教諭 浜松市北区で



岡田教諭ら47人表彰



宮崎正教育長は「知識と経験を生かして模範となり、仕事の魅力を発信してほしい」と呼びかけた。
(柳昂介)

浜松市優秀教職員
学校教育で優れた成果をあげた浜松市の教職員をたたえる市優秀教職員表彰式が十二日、北区の市教育センターで開かれた。
市教委が進路・学習指導や部活動、学校運営などの分野で活躍した教職員を毎年表彰している。本年度は幼稚園三人、小学校二十九人、中学校十四人、高校一人の計四十七人。
受賞者を代表してあいさつした三ヶ日中の岡田充弘教諭(左)は「受賞を誇りに、後進の指導や浜松の教育に貢献していく」と語った。

＜令和4年12月15日(水) 中日新聞から抜粋＞

◎新たなチームで探究活動がスタートしました！

「総合的な学習の時間」は、今月から、1、2年生による新たなチームで活動が再開しました！

3年生がリードして活動してきた素晴らしい成果を受け継ぎつつ、課題克服のために、新たな目標を設定して活動を進めていきます。

今後の生徒数、教員数の関係から、今回より「A&K」「アマ浄」の2チームを統合し、8つのチームで活動していきます。

活動の様子は、本校ブログにて紹介していますので、ぜひご覧ください。

総合的な学習の時間です！～「三ヶ日牛B」&「MARINE」&「ISJ」～

2022年12月11日 今日の中三 総合的な学習の時間

「ISJ」では、
テーマを「草生栽培による水質浄化」から「みかんに関する産業」に変更し、探究活動を進めることとしました☆

アドバイザーの方々から課題を聴き、どのような方向で探究するか検討しました。

「栽培面」「環境面」「商品開発面」の3つの側面から具体的にどんな活動をするか考えていきます!!

